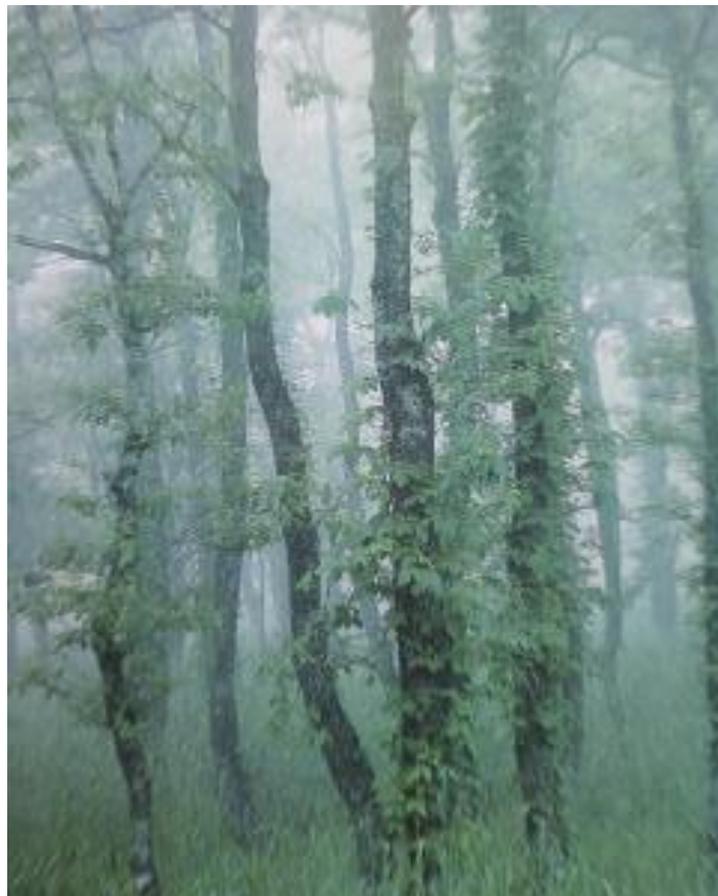


環境経営活動レポート

活動対象期間

(令和5年3月～令和6年2月)



発行日：令和 6年 6月 5日

株式会社 すばる産業

目 次

- 1 環境経営方針
- 2 事業の概要（廃棄物処理フロー）
- 3 環境経営活動実施組織図及び実施体制
- 4 環境経営目標
- 5 環境経営活動計画 <令和 5年度>
- 6 環境経営目標の実績、1年間の運用実績、1ヶ月毎の運用実績
- 7 環境経営活動計画の取組結果と評価、
次年度の環境経営目標及び計画の内容
- 8 工場見学や消火訓練の様子
- 9 環境関連法規
- 10 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 環境経営方針

基本理念

当社は、プラスチックの総合リサイクルを行う事業所として限りある地球資源を第一とし、経営全般での課題解決と地球環境に配慮して、持続可能な循環型社会の構築に貢献する。

〔行動方針〕

- ① 地球温暖化防止に向けCO2排出の削減に努める
- ② 水の節約に努める
- ③ 分別の徹底に取り組み廃棄物の削減及び再資源化に努める
- ④ グリーン購入を推進する
- ⑤ 環境に配慮した製品及びサービスへの取組みを実施する
- ⑥ 環境関連の法律・各種規制を遵守する
- ⑦ 全社員で協力し、環境保全活動の継続的な改善に取り組む

改定日： 令和5年3月1日

制定日： 平成20年10月17日

株式会社 すばる産業

代表取締役 塚本聡

2. 事業の概要

1. 事業所及び代表社名

株式会社 すばる産業
代表取締役 塚本 聡

2. 所在地

〒427-0111 静岡県島田市阪本833番地
TEL 0547-38-4477 FAX 0547-38-2103
E-mail joyful@lilac.ocn.ne.jp

3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者： 取締役工場長 杉本 浩治
EA21事務局担当者： 本部長 田原 康晴
連絡先 TEL 0547-38-4477 FAX 0547-38-2103
E-mail tahara.ss@silk.ocn.ne.jp E-mail sugimoto.ss@silk.ocn.ne.jp

4. 事業内容

廃棄物・リサイクル事業及びプラスチック原料の製造・販売

プラスチック粉砕・グラッシュ溶融・ペレット加工製造販売
スバルサンド（軽量骨材原料）製造販売
環境機器の販売
リサイクルシステムの設計提案
環境機器の独自開発
発泡スチロール・プラスチック全般の収集運搬業
※ 処理料金の見積りいたします

| ○産業廃棄物 | 中間処分業 | 許可番号 | 許可年月日 | 有効年月日 |
|-------------------|----------------------|---------------|-----------------|-----------|
| 静岡県産業廃棄物処分業許可証 | 事業の範囲 | 第2221046151号 | 平成29年3月3日 | 令和9年3月2日 |
| | 中間処分 | | | |
| | 破砕処分－廃プラスチック類 | | | |
| | 溶融ペレット化処分－廃プラスチック類 | | | |
| | 施設の種類： 溶融ペレット化施設 | | | |
| | 産業廃棄物の種類及び処理能力 | | | |
| | 廃プラスチック類 | 1.50 t/日 | (8.0時間) | |
| | 施設の種類： 溶融ペレット化施設 | | | |
| | 産業廃棄物の種類及び処理能力 | | | |
| | 廃プラスチック類 | 1.60 t/日 | (8.0時間) | |
| | 施設の種類： 破砕施設 | | | |
| | 産業廃棄物の種類及び処理能力 | | | |
| | 廃プラスチック類 | 1.60 t/日 | (8.0時間) | |
| | 施設の種類： 破砕施設 | | | |
| | 産業廃棄物の種類及び処理能力 | | | |
| | 廃プラスチック類 | 3.20 t/日 | (8.0時間) | |
| ○産業廃棄物 | 収集運搬業 | 許可番号 | 許可年月日 | 有効年月日 |
| 静岡県産業廃棄物収集運搬業許可証 | | 第2201046151号 | 平成29年3月3日 | 令和9年3月2日 |
| 神奈川県産業廃棄物収集運搬業許可証 | | 第1403046151号 | 平成28年2月1日 | 令和9年1月31日 |
| | 廃プラスチック類 積み替え保管許可の有無 | 無し | | |
| ○産業廃棄物 | 処理実績 | 収集運搬 35.43 t、 | 中間処理 1,361.02 t | |

5. 事業の規模

設立 昭和61年4月
従業員数 従業員数 12人
資本金 1,000万円
床面積 1,339㎡
売上高 27,062万円

6. 運搬車両の車種と台数

| | | | |
|-------------|----|----------|----|
| 4tトラックウイング車 | 2台 | 2tトラック箱車 | 2台 |
| 4tトラック箱車 | 1台 | フォークリフト | 4台 |

7. 事業年度

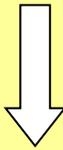
3月～2月

廃棄物処理フロー [処理工程図]

排出事業者
プラスチック・発泡スチロール



収集運搬
すばる産業



工場
すばる産業

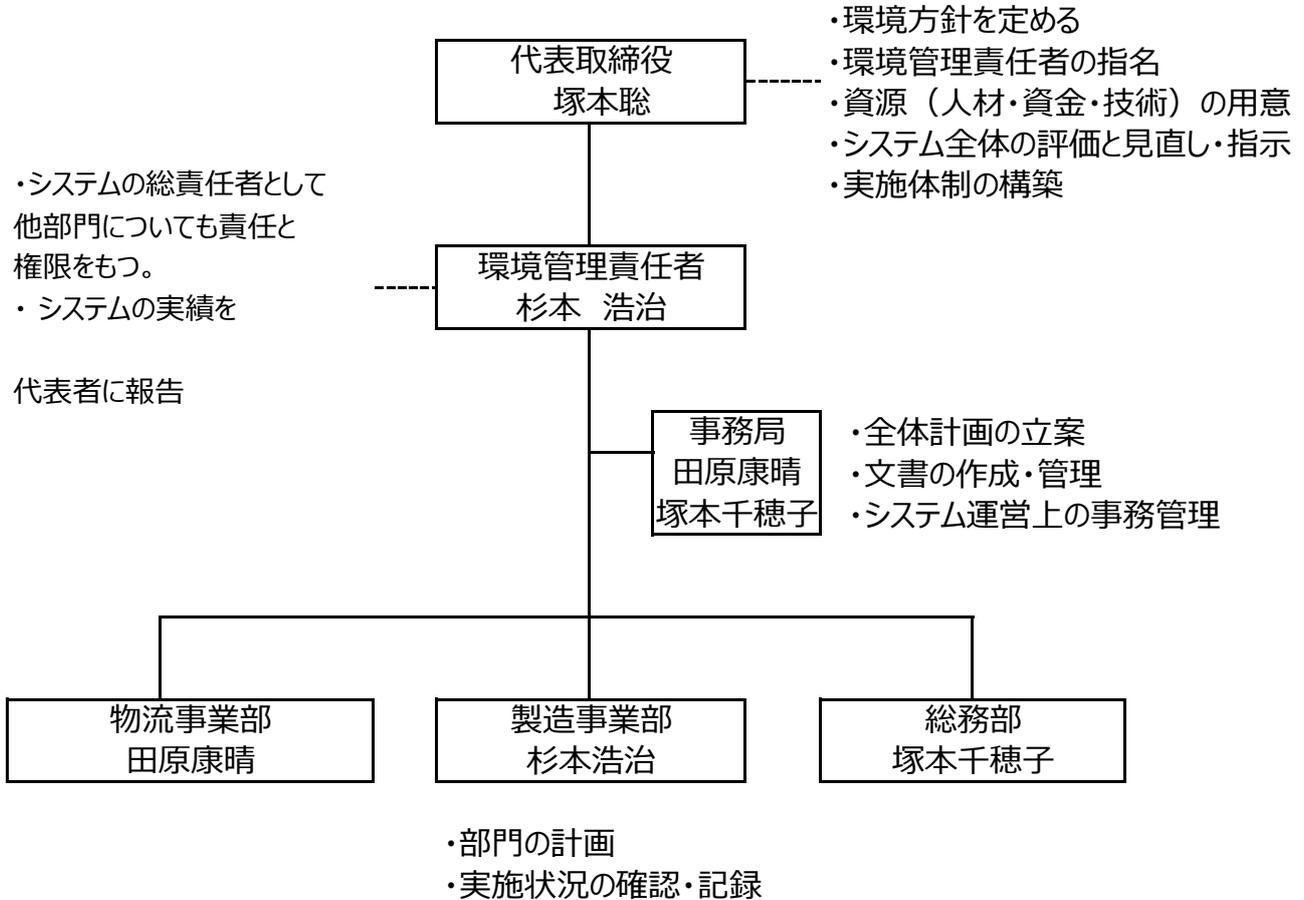
選別



軽量骨材

溶融ペレット化

3. 環境経営活動実施組織図及び実施体制



※ 上記の従業員氏名の記載に関しては、情報セキュリティー管理上の懸念も考えられますが、当面はこのままの記載で進めて行きます。

4. 環 境 経 営 目 標

| 項 目 | 2022年度（令和4年 3月～令和5年2月） （基準年度実績値） | | 令和5年度(3月～2月)目標値 （基準年度より1%削減値） | | 令和 6年度 (3月～2月) | 令和 7年度 (3月～2月) |
|--------------------------|-------------------------------------|--------------------|----------------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| | 環境負荷(絶対)値 | kg-CO ² | 環境負荷(絶対)値 | kg-CO ₂ | 目 標 | 目 標 |
| 購入電力 (kwh) | 318,929 | 121,193 | 315,740 | 119,981 | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| ガソリン (ℓ) | 2,910 | 6,752 | 2,881 | 6,684 | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| 軽 油 (ℓ) | 29,417 | 75,895 | 29,123 | 75,136 | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| 灯 油 (ℓ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| 水 使 用 量 (m) | 321 | | 318 | | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| 産 業 廃 棄 物 (木パレット) (t) | 0 | | 0 | | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |
| グ リ ー ン 購 入 (品目数) | 1 | | 1 | | 前年度1品目増加 | 前年度1品目増加 |
| 不 良 品 量 (kg) | 529 | | 523 | | 前年度1%削減 | 前年度1%削減 |

- ※ 1 2023年とは、R 5 年 3 月 1 日～R 6 年 2 月 末 日 まで です。
- ※ 2 目標値の基準は、各々の年の前年度値とする。
- ※ 3 不良品とは、社内作業製造工程等で発生するダンゴで、これは再度、原材料に戻すものです。
- ※ 4 事業系一般廃棄物(事務所で発生する廃棄物)は少量の為、数値目標は定めません。
- ※ 5 中間処理される廃プラスチックは100%リサイクルされています。(全て原料として使用される)

5. 環境経営活動計画 <令和 5年度>

【責任担当者】

① 二酸化炭素排出量（燃料・電気）の削減

車両面について

【田原】

- A 不必要なアイドリングの禁止
- B 急発進・急加速の禁止
- C 早めにシフトアップ
- D タイヤの空気圧チェック
- E 計画的に適切な運転ルートによる燃費の向上

電気面について

【杉本】

- A 機械の空運転の禁止
- B 不必要な機械の負荷
- C 定期的に機械の点検
- D 太陽光を取り入れ日中の蛍光灯の使用を控える

② 水使用量の削減

【杉本・塚本】

- A 水漏れ点検の実施
- B 洗車時に水を流し続けない
- C 機械・製品冷却用の水の出しすぎ禁止

③ 廃棄物排出量の削減

【田原・塚本】

- A コピー用紙の両面使用
- B メモ書きはポスター・カレンダー等の裏面を使用
- C 分別によるリサイクルの推進

④ グリーン購入の推奨

【田原・塚本】

- A 文房具・備品等の新規購入の際にはグリーン購入

⑤ 環境に配慮した製品及びサービスへの取組み

【杉本】

- A 製品製造過程での不良品の削減

6. 環境経営目標の実績

1年間の運用実績（今年／基準年度比較）

| 項目 | 単位 | 2022年度 基準年度：(A) | 令和5年度目標値 (C) | 令和5年度実績値 今年度：(B) | 達成度合(%) (B/C)×100 | 評価 | |
|----------------|------|--------------------|-----------------|---------------------|----------------------|-------|---|
| 購入電力 | kwh | 318,929.0 | 315,739.7 | 315,843.0 | 100.0 | × | |
| 化石燃料 | 灯油 | ℓ | 0 | 0.0 | #DIV/0! | ○ | |
| | ガソリン | ℓ | 2,910.3 | 2,881.2 | 3,190.0 | 110.7 | × |
| | 軽油 | ℓ | 29,416.9 | 29,122.7 | 29,978.9 | 102.9 | × |
| 水使用量 | m | 321.0 | 317.8 | 521.1 | 164.0 | × | |
| 産業廃棄物 | kg | 0 | 0.0 | 0 | #DIV/0! | ○ | |
| グリーン購入 | 点 | 1 | 1 | 1 | 100.0 | ○ | |
| 環境配慮 (不良品量) | kg | 529 | 523 | 354.2 | 67.7 | ○ | |

二酸化炭素排出量（kg-CO2換算値）

| 項目 | 単位 | 2022年度 基準年度：(A) | 令和5 目標値 (C) | 令和5年度 実績値 (B) | 達成度合(%) (B/C)×100 | 評価 | |
|---------|--------|--------------------|----------------|------------------|----------------------|-------|---|
| 購入電力 | Kg-CO2 | 121,193.0 | 119,981.1 | 150,657.1 | 125.6 | × | |
| 化石燃料 | 灯油 | Kg-CO2 | 0.0 | 0.0 | #DIV/0! | ○ | |
| | ガソリン | Kg-CO2 | 6,752.0 | 6,684.5 | 7,400.8 | 110.7 | × |
| | 軽油 | Kg-CO2 | 75,895.7 | 75,136.7 | 77,345.6 | 102.9 | × |
| 二酸化炭素合計 | Kg-CO2 | 203,840.7 | 201,802.3 | 235,403.5 | 116.7 | × | |

※ 排出係数値は令和5年公開の中央電力(株) 0.477(kg-co2/kWh)で算定

○達成 ×未達成

※ 基準年度を前年度に設定

<実績結果の原因分析及びその是正処置対策>

| 項目 | 分析 |
|--------------------|---|
| 二酸化炭素 排出量 | 生産量が増えたため、目標達成する事が出来なかった。今後、達成できるように努力していく。 |
| 購入電力 | 5年度も、達成することができなかった。ルーダーの稼働率が多くなった為、達成できるように常に考え努力して行く。 |
| 軽油、 ガソリン、 灯油 | 軽油は、走行距離も多くなった為、達成する事が出来なかった達成するように努力する。ガソリンは、達成する事が出来なかったリフトが1台増えた為、6年度は、達成できるように努力していく。 ストーブを使用しなかった為、灯油は、使わず達成する事が出来ました。 継続して達成できるように社員一同努力していく。 |
| 水使用量 | 5年度は、水の使用量の削減に社員一同努力したが、水中ポンプが故障し上水を使うことで今年度は達成する事が出来なかった。 |
| 産業廃棄物 | 前回は達成する事が出来なかったが、今回は木材パレットの処分が無く達成する事が出来た。 そのまま継続して6年度も達成出来るように努力して行く。 |
| 環境配慮 (不良品量) | 作業工程において不良が減少するよう注意をした「作業手順書等」に注意点等をまとめ不良削減できるように努力した結果、達成する事が出来なかった。 6年度も、達成できるように努力していく。 |

令和5年度：1ヶ月毎の運用実績

| | 購入電力 (kWh) | 灯油 (L) | ガソリン (L) | 走行時間 (km) | 軽油 (L) | 走行距離 (h) | 水 (m) | 産業廃棄物 (kg) | グリーン購入 (点) | 不良品量 (kg) |
|-----|---------------|-----------|-------------|--------------|-----------|-------------|----------|---------------|---------------|--------------|
| 3月 | 31,182.00 | | 280.00 | 143 | 2,601.47 | 15,032.0 | 33.40 | 0 | 0 | 20.8 |
| 4月 | 27,128.00 | | 370.00 | 132 | 2,429.76 | 15,475.0 | 28.10 | 0 | 0 | 18.0 |
| 5月 | 23,030.00 | | 170.00 | 115 | 2,704.80 | 15,288.0 | 51.60 | 0 | 0 | 16.5 |
| 6月 | 28,414.00 | | 360.00 | 145 | 2,848.00 | 17,993.0 | 86.40 | 0 | 0 | 21.3 |
| 7月 | 26,688.00 | | 240.00 | 108 | 2,474.71 | 14,513.0 | 47.10 | 0 | 0 | 25.3 |
| 8月 | 25,987.00 | | 230.00 | 107 | 2,288.89 | 14,460.0 | 29.70 | 0 | 0 | 24.4 |
| 9月 | 25,728.00 | | 230.00 | 108 | 2,150.61 | 13,761.0 | 36.40 | 0 | 0 | 24.6 |
| 10月 | 27,384.00 | | 250.00 | 125 | 2,058.52 | 13,441.0 | 54.10 | 0 | 1 | 28.9 |
| 11月 | 27,176.00 | | 240.01 | 111 | 2,656.60 | 12,647.0 | 39.30 | 0 | 0 | 35.3 |
| 12月 | 27,015.00 | | 300.00 | 113 | 2,472.24 | 15,443.0 | 30.60 | 0 | 0 | 41.1 |
| 1月 | 24,018.00 | | 290.00 | 103 | 2,635.00 | 15,310.0 | 36.20 | 0 | 0 | 47.6 |
| 2月 | 22,093.00 | | 230.00 | 109 | 2,658.32 | 15,510.0 | 48.20 | 0 | 0 | 50.4 |
| 合計 | 315,843.00 | 0.00 | 3,190.01 | 1,418 | 29,978.92 | 178,873.0 | 521.10 | 0 | 1 | 354.2 |

※ LPGは撤去したので平成22年7月から使用していません。

7. 環境経営活動計画の取組結果と評価、次年度の環境経営目標及び計画の内容

| 取組内容（年度） | 評価 | コメント | 次年度の取組内容 |
|---|----|--|-------------------------------|
| ① 二酸化炭素排出量の削減 | △ | 達成することが出来なかった、達成出来るように努力して行く。 | 継続し社員一同努力して行く。 |
| 不必要なアイドリングの禁止 | ○ | チェックリスト活用で徹底できていた | このまま継続していく |
| 急発進、急加速の禁止 | ○ | チェックリスト活用で徹底できていた | このまま継続していく |
| 早めにシフトアップ | ○ | チェックリスト活用で徹底できていた | このまま継続していく |
| タイヤの空気圧をチェック | ○ | チェックリスト活用で徹底できていた | このまま継続していく |
| 計画的に適切な運行ルートによる燃費の向上 | ○ | 就業前のミーティング時の打ち合わせで確認できていた | このまま継続していく |
| 機械の空運転の禁止 | ○ | 定期的な目視の確認で問題ありませんでした | このまま継続していく |
| 不必要な機械への負荷 | ○ | 定期的な目視の確認で問題ありませんでした | このまま継続していく |
| 定期的に機械の点検 | ○ | チェックリスト活用で問題ありません | このまま継続していく |
| 太陽光を取り入れて日中の蛍光灯の使用を控える | ○ | 定期的な目視の確認で問題ありませんでした | このまま継続していく |
| ② 水使用量の削減 | ○ | 今回ポンプの故障も有り、循環が出来ず上水を使い達成できなかった。今後、機械の稼働時間が増えれば水使用量も増えていくので、この辺りをどうするかが課題になるかと思う | このまま継続していく |
| 水漏れ点検の実施 | ○ | 定期的な目視の確認で問題ありませんでした | このまま継続していく |
| 洗車時に水を流しつづけない | ○ | 洗車時、目視で確認し徹底できていました | このまま継続していく |
| 機械・製品の冷却用の水の出しすぎ禁止 | ○ | 定期的な目視の確認で問題ありませんでした | このまま継続していく |
| ③ 廃棄物排出量の削減 | ○ | 廃棄物になりうる物を出さない・受け取らないが少しずつですが出来てきた | このまま継続していく |
| コピー用紙の両面使用 | ○ | 定期的に確認して徹底できていました | このまま継続していく |
| メモ書きはポスターカレンダー等の裏面を使用 | ○ | 定期的に確認して徹底できていました | このまま継続していく |
| 分別によりサイクルへの推進 | ○ | 定期的に目視で確認して問題なく従業員の意識の高さがうかがえた | このまま継続していく |
| ④ グリーン購入の推奨 文房具等の新規購入の際にグリーン購入 | ○ | 購入頻度が少なく目標には達成できなかった | あえて目標は立てず必要に応じて購入するような取組内容にする |
| ⑤ 環境に配慮した製品及びサービスの取組み 製品製造過程での不良品の削減 | ○ | 作業工程上の事をしていった結果削減できた。不良品発生要因を明確にし"作業手順"等で注意点を明確にし、作業改善を実施して行く。 | このまま継続していく |

8. 工場見学や消火訓練の様子

まだまだリサイクルについては認知度が低く、リサイクルは知っているがリサイクルした物がどうなるのか？については知らない方が多いのではないかと思います。

プラスチックのリサイクル・製造業を行っている私どもは、多くの方に知っていただくために要望があれば、工場見学や説明会などを行っております。

8 - 1. 工場見学



工場見学の様子

8 - 2. 緊急事態対応の消火訓練



年1回の消火訓練の様子

- 1) 訓練実施日時：2023年（令和5年）5月20日 11時30分～12時
- 2) 訓練参加者：9人
- 3) 訓練内容：工場内で火災が発生したことを想定し、
 - ①初期消火訓練の実施、②消火器の使用方法の習得、③地震発生を想定しての避難訓練
- 4) 訓練を実施した結果を基に、反省点や改善事項について確認

9. 環境関連法規

当事業所に適用される主な環境関連法規は、以下の通りです。

○ 消防法

| 法規・規制・条例 | 届出 | 適用内容 | 備考 | 遵守評価日 | 評価結果 |
|--------------|-----|--------|----------------------|----------|------|
| 少量危険物の貯蔵・取扱い | 消防署 | 消火器の点検 | 専門業者による 6ヶ月に1度の点検 | 2024/3/1 | ○ |
| 指定可燃物の貯蔵・取扱い | | | | | ○ |

○ 廃棄物処理法

| 適用対象 | 法規・規制・条例 | 適用内容 | 備考 | 遵守評価日 | 評価結果 |
|--------|------------------|--------------|--------------------|----------|------|
| 排出事業者 | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 | 処理業者との委託契約 | 契約書の締結 業者の許可証確認 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの管理 | A・B 2・D・E 票 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの期間内返却 | | 2024/3/1 | |
| | | マニフェストの保管 | B 2・D・E 票を5年間 | 2024/3/1 | ○ |
| 収集運搬業者 | | 排出事業所との委託契約 | 契約書の締結 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの管理 | B1、C2 票 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの期間内返却 | B 2 票 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの保管 | B 1・C 2 票を5年間 | 2024/3/1 | ○ |
| 中間処理業者 | | 排出事業所との委託契約 | 契約書の締結 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの管理 | C 1 票 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの期間内返却 | C 2・D・E 票 | 2024/3/1 | ○ |
| | | マニフェストの保管 | C 1 票を5年間 | 2024/3/1 | ○ |

| | | | | |
|----------------------|-------------|--------|----------|---|
| 静岡県産業廃棄物の適切な処理に関する条例 | 処理委託先の実地確認 | 毎年1回以上 | 2024/3/1 | ○ |
| | 産業廃棄物管理者の設置 | 工場長 | 2024/3/1 | ○ |

| | | | | |
|---------|---------|----------|----------|-----|
| グリーン購入法 | 環境物品の購入 | 事業所の一般責務 | 2024/3/1 | 対象外 |
|---------|---------|----------|----------|-----|

| | | | | |
|-------|-----|-----------|----------------------------------|--|
| 騒音規制法 | 対象外 | 自主測定（年2回） | 2023/8/30・2023/12/5 (自主測定実施日) | |
|-------|-----|-----------|----------------------------------|--|

| | | | | |
|----------|------|--------|----------|---|
| フロン排出抑制法 | 簡易検査 | 3か月に1回 | 2024/3/1 | ○ |
|----------|------|--------|----------|---|

○ 苦情・違反・訴訟などの有無

環境関連法規への違反・訴訟等はありません。

尚、周辺住民からの苦情等や関係当局からの違反の指摘や訴訟等も過去3年間ありませんでした。

10. 代表者による全体の評価と見直し・指示

【確認事項】

| | |
|-----------------------|---|
| 1. 環境経営目標の達成状況 | 電気使用量、軽油、ガソリン、水使用量、二酸化炭素削減達成が、出来なかった。 |
| 2. 環境経営活動計画の実施及び運用結果 | 計画通り活動し取組結果は良好でした。次年度以降もこのまま継続していく計画です。 |
| 3. 環境経営関連法規等の遵守状況 | 法規制の遵守は適切に遵守出来ました。 |
| 4. 外部からの環境に関する苦情や要望等 | 周辺住民からの苦情・要望等は有りませんでした。 |
| 5. 環境経営システムの運用状況及び結果 | システムが適切に運用されてきました。 |
| 6. 問題点の是正の処置及び予防処置の結果 | 特に大きな問題点の発生は有りません。 |

【見直し事項】

- 環境経営目標について
 - ・ 目標設定について、本来業務に関する取組みの項目を研究していく。
- 廃棄物リサイクルについて
 - ・ 工場でのリサイクル率100%を維持していく。
- エコアクション21の勉強会及び緊急訓練について
 - ・ 勤務体制（勤務シフト）により全従業員がそろって行うことは困難なため、文書の配布を行い各自勉強と緊急訓練を行うことを基本とするが、少人数でもよいので勉強会を行うこと計画する。
 - ・ 勉強会に環境経営活動レポートを活用する。
 - ・ 緊急訓練については、想定している項目について、順次訓練内容とする。
- 活動状況の把握について
 - ・ 活動の様子について、写真に撮るなど記録していく。

【全体評価】

環境経営目標の取組みについては目標値が達成できてない項目が有りましたが要因として、前年度同月と対比して生産、受入量が増加していることが起因しているため引き続き経過を観察するとともに環境経営目標の達成に向けて行動していく。

主として、社員各位の意識向上に関する取組みに終始し、事業所、工場照明の蛍光灯からLED照明に取り替え少しでも節電出来るようにしていく。

取組み13年目で、目標を達成することができない項目がありましたが、社員一丸となって努力していく。今後の目標達成にはより具体的な活動が不可欠であり、より効果的運用、取組み方法を更に模索しながら社員相互のコミュニケーションを一層強化し、取り組んでいく必要があると認識しています。

評価日：令和 6年 4月15日

株式会社 すばる産業

代表取締役 塚本 聡